

「外国ルーツ青少年未来づくり検討会(仮称)」 第1回キックオフ勉強会

「未来のカギを握る外国ルーツ青少年ーとは」

日時 2021年10月19日(火) 14:00~15:30 ※オンライン開催

プログラム

- 1. 外国ルーツ青少年を『人財』として捉えなおす(講義)**
 - ・ 外国ルーツ青少年とは誰なのかー人財として位置付ける
 - ・ 企業にとっての外国ルーツ青少年ーSDGsから考える
 - ・ 「外国ルーツ青少年未来創造事業」との連携ー新たなモデル作りに向けて
- 2. 企業における課題について意見交換(ディスカッション)**
 - ・ 講義を踏まえた質疑応答
 - ・ 外国ルーツ青少年の可能性を拓く上での企業・地域社会側の問題意識、課題等
 - ・ 「外国ルーツ青少年未来づくり検討会(仮称)」における目標、課題設定への意見等

講師

毛受 敏浩 先生

日本国際交流センター(JCIE)
1970年に設立された民間外交のパイオニアで、国際社会の課題解決に貢献。生団連のメンバーであり、2018年にJCIEが設立した「外国人材の受入れに関する円卓会議」に生団連会長 小川賢太郎氏がメンバーとして参画している。

毛受 敏浩(めんじゅ・としひろ)
兵庫県庁で勤務の後、1988年から日本国際交流センターに勤務。草の根の国際交流、移民問題を中心に幅広い分野を担当。外国人材の受け入れに関する円卓会議事務局長、内閣官房地域魅力創造有識者会議委員、新宿区多文化共生まちづくり会議会長などを務める。近著に『移民が導く日本の未来 ポストコロナと人口激減時代の処方箋』(明石書店)。



ご出席の場合は、「Googleフォーム」、もしくは、別紙「参加申込書」をメール、またはFAXにて、10月15日(金)までにお知らせください。

<https://forms.gle/GWWZEsWeDw6Vqwxh8>

※十分な定員数を確保しておりますが、万が一希望者数が定員を上回る場合には、受付を締め切らせていただく場合がございますことご了承ください。